

# 防災活動コース

今から始める防災活動入門  
～防災の学習会にすぐ使える！～



熊本大学大学院准教授  
**竹内 裕希子** 先生  
(第1回は熊本県危機管理防災課)

熊本地震で各地区によっては、避難所の運営を自治体等が行っていました。日頃の備えをする為に「避難所運営ゲーム」等の防災プログラムを行い、防災活動について学びました。

第1回

5/30  
(木)

**今から始める防災活動入門**  
～熊本地震の経験をいかす～  
熊本県危機管理防災課

地域で取り組まれている事例をあげ、防災活動に関して自治体等の地域での役割を学びました。また、地域づくりから見えてくる防災の大切さが分かりました。



第2回

6/13  
(木)

**実態に合わせてカスタマイズ**  
～地域の実態を把握し、分析する方法～

PDCAサイクルやクロスロードゲームを実際に行った熊本の事例を元に、地区の防災計画を学びました。



第3回

6/20  
(木)

**計画・準備を怠らず**  
～学習会の運営時に必要なこと～

熊本県地域防災支援プログラムを紹介、参考にして地域で取り組みをする際には計画・準備を怠らず、みんなが楽しめるプログラム実行を学びました。

第4回

6/27  
(木)

**経験が力になる**  
～いざ実践(お試し)～

実際にクロスロードを体験しました。防災・減災や地域についてじっくり考えることが出来ました。多様な考えを共有することも、学びになりました。



第5回

7/4  
(木)

**今後につなげる振り返り**  
～PDCAサイクルでより良いやり方を～

全講座を振り返りました。PDCAサイクルの活用と、クロスロードを実践していくことで災害時の避難所の運営、地域での取り組みを理解できました。



## 受講生の感想

・クロスロードゲームを初めて体験してみて、自分とは違う意見にも耳を傾けることで新たな発見が出来、さらに深く考えることが大事だと感じました。この講座で学んだことを、今後の講座の企画など仕事や地域でも活かしていきたいです。

・自分の地域で取り組んでいきたいと考えてます。